

AM04およびAM05を安全にお使いいただくために。

「電源プラグとコンセントの接触不良」や「たこ足配線」にご注意ください。


電源プラグとコンセントの接触不良状態(電源プラグが根元までしっかりとコンセントに差し込まれていない状態)で電流が流れると、コンセント部が熱くなり発熱します。この状態が続くと、コンセントの刃受のパネ圧力が劣化します。さらに発熱することでアーク現象(空中放電)が発生し、発火の原因となる恐れがあります。製品を正しく安全にお使いいただくために、下記をご参照の上、定期的に電源プラグ、電源コード、コンセントの点検を行ってください。

また、電源プラグとコンセントの接触面についてのホコリや湿気で、トラッキング現象やショートを招く場合があります、

これらは発火の原因となりますので、定期的な点検とお掃除をお願いします。

電源プラグや栓刃の歪みや変形、電源コードの破損などにお気付きの際は、すみやかに使用を中止し、話そうダイソンお客様相談室までご相談ください。

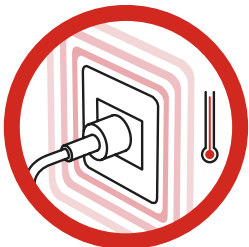
話そうダイソンお客様相談室

 0120-295-731

月～日曜および祝日* 9:00AM～5:30PM

*年末年始、その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

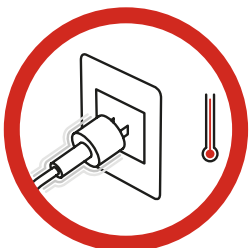
電源プラグの取り扱いについて



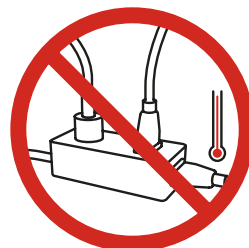
ヒーターは他の電化製品よりも多くの電流を要します。他の製品の使用では、コンセントが熱を持たない場合でも、発熱することがあります。



コンセントは単独で使用し、他の器具との併用は絶対に使用しないでください。異常発熱し、発火の原因になります。



ヒーターの電源コードとプラグを確認し、コンセントへの差し込みがゆるい時は使用しないでください。発火の原因となります。電源プラグの根元までしっかりと差し込まれているか必ず確認してください。



電源プラグはコンセントに直接差し込んでください。延長コードの使用、たこ足配線は絶対におやめください。異常発熱し、発火原因になります。



使用中は電源プラグとコンセントが過熱していないか定期的に確認してください。熱を持っている場合には、ただちに使用を止め、修理技術者にコンセントの交換を依頼してください。